

令和5年第2回サービス部会運営委員会 議事録

日時 令和5年3月18日(土) 14時00分～
場所 熊本県自動車会館 3階 特別会議室
出席者 井上雄一朗担当理事
末永一徳運営委員長 金田明雄副運営委員長 奥村徹副運営委員長(欠席)
中山英治委員 工藤浩則委員 松島貴幸委員 林輝昭委員
(株)熊日広告社 前原史弥課長 佐藤直樹課長
事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長

○末永運営委員長議事進行

議題1、第7回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン開催について

(株)熊日広告社 前原課長より資料をもとに企画説明があった。

第7回熊本県新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン企画案

目的:無料点検を行うことで車検・修理・保険等の新規客獲得

状況:前回3154組(前回比 1000 組減少) 新規客186組(前回比 230 組減少)

既存客には法定点検や自社サービスイベントを含む

課題:無料点検からの追加整備につながっていない

通常のサービス業務に支障が出ている

改善ポイント

- 1) 広報や特典などの工夫により客数を増やす
- 2) 点検整備が比較的少ない閑散期に開催する(4月)
- 3) 点検から売上(次回)につながる施策を行う

➤実施概要

タイトル 第7回熊本県新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン

実施期間 2023年4月15日(土)～23日(日)9日間

場所 参加17社ディーラー各店舗

内容 各店舗で愛車無料点検を実施

点検後アンケートに回答すると抽選でプレゼント進呈

さらに追加整備を行うと工賃を10%割引(11項目点検箇所を対象)

広報期間 テレビ15秒CM(4局) 4月10日(月)～23日(日)

ユーチューブ・SNS動画15秒広告 同上

のぼり 420枚 同上

B2ポスター(各拠点2枚) 同上

TVCM15秒企画案「Youtuber風」篇 決定を踏まえて作成

ゴールデンウェーク前に点検を(ユーチューバー役 伊藤 匠さん)

ユーチューブ広告及びインスタグラム・フェイスブック広告の説明

ランディングページは 熊本県自動車販売店協会
B2 ポスターについて 工賃割引に関する表示の件
追加整備があった場合の工賃を10%割引とする(追記する)
個人のお車限定(緑ナンバー・トラックは除外)(追記する)
プレゼントキャンペーンを記載
のぼり各ディーラー店舗数×2枚 店舗数は後日報告してください
熊日広告社から請求(追加も可能)責任者へ配送する
プレゼントキャンペーンについて説明
商品は アマゾンギフトカード 5,000 円分×20 名
QUO カード 1,000 円分×100 名
本部で集計後、按分し当選個数分を各販売店責任者へお渡しする。
その後、各販売店で抽選しお客様へお渡しください
プレゼントキャンペーンの割り振りについて
→アンケート応募枚数に応じ算出する為、当選者がゼロという可能性
があることを説明。

➤予算についての説明

TVCM テレビ局 4 社:各 30 本 計 120 本
YouTube・SNS 広告:20 万×2
ポスター(B2):各店舗2枚
プレゼント・製作費
費用合計 ¥2,725,000(税別) 全額販売店協会に負担
のぼり旗については各社負担(熊日広告社から請求)

➤実施スケジュールの説明

のぼりは開催期間中のみ掲示 4 月 10 日からスタート
ポスターとのぼりは各販売店責任者様へ配送

➤事務局から

チェックシートの申請枚数報告 チェックシートの内容確認 アンケートの内容確認

議題2、②各指標については部会で報告

議題3、その他 追加議題

「納引き」の有料化について・・・ 井上担当理事から説明がなされた。

今、販売店が抱える問題として、不足するエンジニアの数や納引きによる業務効率の低下、さらに納引き中の事故等、このままでは立ちいかない状況になりつつある。ならば、業界全体で一丸となって、店頭来店型の入庫を目指さなければならない時期です。自販連熊本県支部として、共にサービス入顧客の納引き料金有料化と徴収に取り組んでいきたい旨説明があった。この委員会で審議の上、部会で共有し皆で進めていきたい。

➤各社の状況

スバル:すでにユーザーへ展開、実施済み。

三菱：取り組んではいるが徴収は出来ていない。定着していない
ネットヨタ：取り組んでいる 入庫客を対象に案内中。半年スパンでみている。

U D：九州全体として取り組んでいるが、代車などの用意が必要。

(小型乗用車店が取り組んでいれば、自社も取り組みやすい)

マツダ：パックで来店を図る。(来店割引)

トヨペット：検討中。10月から実施予定。人員不足により推奨していかないといけない。

まとめ：営業マンが取ってくるので仕方ない。

事故が一番心配。

お金を取ることが目的ではないが・・・。

等、意見が出たが、最終、皆でやっていくことで合意された。

➤今後の進め方：事務局でアンケートを取り現状を把握。今年10月頃を目途に取り組みたい旨、部会で報告する事とした。

事務局から、毎月指標を出し 全社で取り組んでいきたいとの報告があった。

以上で、第2回サービス部会運営委員会は終了した。

令和5年第1回サービス部会 議事録

日時 令和5年3月18日(土) 14時40分～
場所 熊本県自動車会館 4階 第1・2会議室
出席者 井上雄一郎担当理事
末永一徳運営委員長 金田明雄副運営委員長 奥村徹副運営委員長(欠席)
中山英治委員 工藤浩則委員 松島貴幸委員 林輝昭委員
中島健会員 黒木良一会員 工藤真二会員 渡邊和憲会員 松尾太八会員
金澤英顕会員(欠席) 北里佳樹会員 松島昇会員 藪田征司会員 田中博明会員
岩田武会員
(株)熊日広告社 前原史弥課長 佐藤直樹課長
事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長

※部会開催前に 有限会社ホープ再油産業(ホワイト急便資材部)松本茂暢 様から
廃油買取についての案内があった。

○井上担当理事挨拶

土曜日のお忙しい中、お集まりいただき誠にありがとうございます。

今日のサービス部会に於いて、重要な案件がありますので、よろしく審議ください。

一つは、「愛車無料キャンペーンについて」

二つ目は、「納引きの有料化」について

「納引きの有料化」に関しましては、運営委員会において各社足並みを揃えて、早急に
進めていくことで了解を頂きました。部会での審議も併せてどうぞよろしくお願い致します。

○末永運営委員長議事進行

議題1、第7回「新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン」開催について

(株)熊日広告社 前原課長より資料をもとに企画説明があった。

第7回熊本県新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン企画案

目的:無料点検を行うことで車検・修理・保険等の新規客獲得

状況:前回3154組(前回比 1000 組減少) 新規客186組(前回比 230 組減少)

既存客には法定点検や自社サービスイベントを含む

課題:無料点検からの追加整備につながっていない。

通常のサービス業務に支障が出ている。

改善ポイント

- 1) 広報や特典などを工夫して客数を増やす
- 2) 自社客の点検整備が少ない時期に開催する(4月、GW前)
- 3) 点検から売上につながる施策を行う

➤実施概要

タイトル 第7回「熊本県新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン」
実施期間 2023年4月15日(土)～23日(日)9日間
場 所 参加17社ディーラー各店舗
内 容 各店舗で愛車無料点検を実施
点検後アンケートに回答すると抽選でプレゼント進呈
さらに追加整備を行うと工賃を10%割引(11項目点検箇所を対象)
広報期間 テレビ15秒CM(4局) 4月10日(月)～23日(日)
ユーチューブ・SNS動画15秒広告 同上
のぼり 420枚 同上
B2ポスター(各拠点2枚) 同上

・TVCM15秒企画案「Youtuber風」篇

ゴールデンウエーク前に点検を企画(ユーチューバー役 伊藤 匠さん)
ユーチューブ広告及びインスタグラム・フェイスブック広告の説明
ランディングページは 熊本県自動車販売店協会

・B2ポスターについて 工賃に関する項目

追加整備があった場合の工賃を10%割引する(記載する)
個人のお車限定(緑ナンバー・トラックは除外)(記載する)
プレゼントキャンペーンを記載

・のぼりデザイン各ディーラー店舗数×2枚 店舗数は後日報告してください 熊日広告社から請求(追加も可能)責任者へ配送する

・プレゼントキャンペーン プレゼント案の説明

商品:アマゾンギフトカード5,000円分×20名
QUOカード1,000円分×100名

事務局で集計後各販売店責任者へお渡しします。

その後各販社様で抽選後お客様へお渡しください。

プレゼントキャンペーンの割り振りに関して、前回のアンケート回収数に応じて算出
案が示され、当選者が「ゼロ」という可能性があることを説明、了承される。

費用についての説明

TVCMテレビ局4社各30本計120本

ユーチューブ・SNS広告20万×2

ポスター 各店舗2枚

プレゼント・製作費

費用合計 ¥2,725,000(税別) 全額販売店協会に負担
のぼり旗については各社負担(熊日広告社から請求)

実施スケジュールの説明

のぼりは開催期間中のみ掲揚

ポスターとのぼりは各販売店責任者様へ配送

事務局から

チェックシートの申請枚数報告及びチェックシートの内容確認アンケートの内容確認
3月20日(月)申請枚数及び店舗数の確認メールを配信します。
B2ポスターとのぼりは各販社様の責任者へ配送。

➤その他

納引き料徴収について 井上担当理事から説明
自販連熊本県支部として、全社一丸となって入顧客
納引き有料化と料金の徴収徹底に取り組んでいきたい旨説明があった。

各社状況

営業が取ってくる。事故が一番心配。
お金を取ることが目的ではないが、やっていく方向で結論付け
事務局でアンケートを取って進めていく。各指標を事務局から毎月提出。

議題2, 各指標について 事務局から説明があった

追加説明 月末31日はかなりの台数が見込まれます。土曜日の配送も考慮ください。

以上で第1回サービス部会は終了した。